



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 ネットレン(高周波熱錬株式会社)

上場取引所 東

コード番号 5976 URL <http://www.k-neturen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福原 哲一

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長

(氏名) 青井 隆明

TEL 03-3443-5441

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	34,060	3.4	2,745	△4.0	3,327	4.2	2,246	34.3
25年3月期第3四半期	32,953	0.8	2,858	△8.1	3,193	△6.0	1,673	17.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 5,629百万円 (188.5%) 25年3月期第3四半期 1,951百万円 (56.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	52.71	—
25年3月期第3四半期	39.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	77,826	60,395	71.5
25年3月期	70,583	55,376	73.1

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 55,630百万円 25年3月期 51,569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
26年3月期	—	8.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,500	6.2	4,100	7.1	4,600	5.5	2,700	11.5	63.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 1社 (社名) ネットン・チェコ有限公司、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	44,713,930 株	25年3月期	44,713,930 株
26年3月期3Q	2,091,526 株	25年3月期	2,090,894 株
26年3月期3Q	42,622,801 株	25年3月期3Q	42,623,286 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載の将来に関する予測数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により開示した予測数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、電気料金の値上げや輸入原料の価格上昇懸念などの不安定要素があったものの、政府の経済政策の効果もあり、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、第12次中期経営計画「Global Challenge 30」に掲げた、成長戦略の遂行と基盤づくり、グローバル事業の展開、人材の確保と育成等の経営課題に取り組み、経営体質の強化、企業価値のさらなる向上を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は34,060百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は2,745百万円（前年同期比4.0%減）、経常利益は3,327百万円（前年同期比4.2%増）、四半期純利益は2,246百万円（前年同期比34.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①製品事業部関連事業

当社主力製品である建設関連製品の販売量は、前年同期と比較し減少いたしました。これは主として高強度せん断補強筋の販売量が減少したことなどによります。

また、高強度ばね鋼線（ITW）の販売量は、前年同期と比較し増加いたしました。これは主として海外子会社での販売が堅調であったことなどによります。

この結果、売上高は17,255百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益は1,439百万円（前年同期比14.7%減）となりました。

②IH事業部関連事業

熱処理受託加工関連の売上高は前年同期と比較し減少いたしました。建設機械部品関連においては、国内及び中国の連結子会社とも売上高は増加いたしました。また、自動車部品関連においては、前年同期並みの売上高となりました。

なお、誘導加熱装置関連においては、受注環境が比較的堅調に推移しており、売上高は前年同期と比較し増加いたしました。

この結果、売上高は16,706百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は1,264百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

③その他

当該セグメントは、報告セグメントに含まれない不動産賃貸事業等であります。

一部未契約状態となっていた賃貸用オフィスのフロアにおいて、賃貸契約が締結されたことなどにより、賃貸収入は増加いたしました。

この結果、売上高は99百万円（前年同期比52.4%増）、営業利益は41百万円（前年同期は6百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は77,826百万円（前連結会計年度末比10.3%増）となりました。この主な要因は、主として資金の借入で現金及び預金が増加したこと、海外子会社を含む設備投資の実施で有形固定資産が増加したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は17,430百万円（前連結会計年度末比14.6%増）となりました。この主な要因は、海外事業を含む今後の投資に備えるため、新たに資金調達を行った結果、短期借入金の残高が67百万円、長期借入金の残高が1,345百万円増加したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は60,395百万円（前連結会計年度末比9.1%増）となりました。この主な要因は、利益剰余金が増加したことに加え、保有株式の時価の上昇や円安などの影響により、その他の包括利益累計額が増加したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は71.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年11月5日公表時点から修正は行っておりません。なお、予測数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により開示した予測数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

前連結会計年度において自動車向け冷間成形用の高強度ばね鋼線（ITW）の製造販売を目的として設立した、Netzlen・チェコ有限会社は、操業を開始しておりませんが、重要性が増したため、第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,849	13,423
受取手形及び売掛金	14,816	14,133
有価証券	200	350
商品及び製品	673	784
仕掛品	1,676	1,992
原材料及び貯蔵品	1,722	2,046
その他	1,887	2,200
貸倒引当金	△65	△64
流動資産合計	31,759	34,868
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,950	8,797
機械装置及び運搬具（純額）	8,505	8,434
土地	10,073	10,080
建設仮勘定	998	2,258
その他（純額）	288	318
有形固定資産合計	27,815	29,888
無形固定資産		
のれん	38	2
その他	569	666
無形固定資産合計	608	669
投資その他の資産		
投資有価証券	9,975	12,016
長期貸付金	65	51
その他	447	418
貸倒引当金	△87	△86
投資その他の資産合計	10,401	12,400
固定資産合計	38,824	42,958
資産合計	70,583	77,826

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,749	6,182
短期借入金	1,912	1,980
未払法人税等	662	344
賞与引当金	645	406
その他	4,763	5,251
流動負債合計	13,733	14,164
固定負債		
長期借入金	54	1,400
引当金	330	350
その他	1,088	1,515
固定負債合計	1,473	3,266
負債合計	15,207	17,430
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,418	6,418
資本剰余金	5,528	5,528
利益剰余金	42,369	43,848
自己株式	△1,669	△1,669
株主資本合計	52,646	54,125
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113	1,523
為替換算調整勘定	△1,190	△18
その他の包括利益累計額合計	△1,077	1,505
少数株主持分	3,806	4,765
純資産合計	55,376	60,395
負債純資産合計	70,583	77,826

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	32,953	34,060
売上原価	25,229	26,322
売上総利益	7,723	7,738
販売費及び一般管理費	4,864	4,993
営業利益	2,858	2,745
営業外収益		
受取利息	11	17
受取配当金	85	94
持分法による投資利益	188	153
為替差益	—	190
その他	149	197
営業外収益合計	435	654
営業外費用		
支払利息	51	50
為替差損	27	—
その他	21	20
営業外費用合計	100	71
経常利益	3,193	3,327
特別利益		
有形固定資産売却益	0	2
投資有価証券売却益	0	66
受取保険金	5	11
補助金収入	—	100
特別利益合計	6	180
特別損失		
有形固定資産売却損	0	0
有形固定資産除却損	16	4
投資有価証券評価損	285	—
損害賠償金	99	—
固定資産処分損	—	0
特別退職金	—	7
その他	34	—
特別損失合計	435	12
税金等調整前四半期純利益	2,764	3,495
法人税等	954	924
少数株主損益調整前四半期純利益	1,809	2,571
少数株主利益	136	324
四半期純利益	1,673	2,246
少数株主利益	136	324
少数株主損益調整前四半期純利益	1,809	2,571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98	1,413
為替換算調整勘定	△13	1,384
持分法適用会社に対する持分相当額	56	260
その他の包括利益合計	141	3,058
四半期包括利益	1,951	5,629
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,825	4,828
少数株主に係る四半期包括利益	125	800

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	製品事業部関連 事業	I H事業部関連 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,198	15,689	32,888	65	32,953
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	72	72	—	72
計	17,198	15,762	32,960	65	33,025
セグメント利益又は損失(△)	1,688	1,177	2,865	△6	2,858

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	2,865
「その他」の区分の損失(△)	△6
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	2,858

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	製品事業部関連 事業	I H事業部関連 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,255	16,706	33,961	99	34,060
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	44	44	—	44
計	17,255	16,750	34,005	99	34,104
セグメント利益	1,439	1,264	2,703	41	2,745

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,703
「その他」の区分の利益	41
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	2,745

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき事項はありません。